

好きなことに、好きなだけ熱中できる環境がある

文化・教育・福祉の充実を重点施策としてまちづくりを進める市の強い要請を受け、日本工学院北海道専門学校が開校したのは、昭和57年4月。以来、札内の大地から文化を発信しながら、夢をもち、確かな専門知識と技術を修めた若者を社会へ送り出してきました。今号では、日本工学院北海道専門学校の学科や進学、就職活動のサポート体制などを紹介します。



興味あることを、正しく未来につなげるために

～学科紹介～

さまざまな分野のエキスパートを数多く育成してきた日本工学院北海道専門学校。21世紀を担う若者たちが、興味あることを正しく未来につなげられるように、マルチメディア・コンピュータ・公務員系、エンジニアリング系、建設系、医療系と多彩な学科をそろえています（17ページ『学科紹介』をご覧ください）。

さらに知識を増やしたい学生のために

～大学3年次編入制度～

平成12年度に学校教育法の一部が改正され、専門学校から大学3年次に編入できる制度ができました。

日本工学院北海道専門学校からは、この制度を利用して姉妹校の東京工科大学や室蘭工業大学などに、これまで21人が進学しています。

今年度も4人の学生が3年次編入試験に合格。室蘭工業大学には、6年連続で合格者を輩出しています。

学生の就職活動をしっかりと、バックアップ

日本工学院北海道専門学校では、学生の就職活動をバックアップするために、1年次から2年次にかけてさまざまな就職対策を講じています。



日本工学院北海道専門学校

〒059-8601 登別市札内町184-3

☎0888 0900

ホームページ

<http://www.neec.ac.jp/>

1年次後期の就職ガイダンスでは、学校が独自に製作している『就職の手引き』を配布。この冊子をもとに企業訪問の仕方や履歴書の書き方、面接の受け方など就職活動に必要な基礎知識を身につけます。その後、入社試験や面接になれるために就職模擬試験や模擬面接を行います。さらに企業の方を招いた就職セミナーや合同企業説明会への参加などを通して学生の就職に対する意識を高め、内定を獲得するまでバックアップしています。

来年2月、新女子寮『ドミトリーほろべつ』完成

日本工学院北海道専門学校では、学生数の増加に伴い新しく女子寮『ドミトリーほろべつ』を、千歳町2丁目に建設しています。

この女子寮は、8階建て、定員



▲完成予想図

は175人で、既存の新川寮、千歳寮と合わせ、700人の学生を収容できることとなります。

現在、来年2月末完成に向け、着々と工事が進められています。